

男女平等参画の推進状況

市町村 アンケートの 実施結果

北海道環境生活部くらし安全局
道民生活課男女平等参画グループ

1 趣 旨

道においては、家庭・職場・地域社会における男女平等参画の促進を図るため「第2次北海道男女平等参画基本計画」（平成20年3月策定）に基づき、市町村など関係機関と連携し、子育て支援や審議会等への女性参画の推進、DV対策など、さまざまな取組を行っています。

男女平等参画社会の形成の促進に当っては、国や道の取り組みはもとより、住民にもっとも近い市町村が、地域の特性に応じた的確な取組を立案・実施することが重要ですが、道内市町村については小規模自治体が多く、人口減少や少子高齢化が急速に進む中、男女平等参画計画の策定は179市町村中39市町村（21.8%）に過ぎず、全国に比べ低い水準にとどまっているなど、必ずしも取組が進んでいるとは言えない状況にあります。

このような状況から、この度、道内市町村における男女平等参画の推進状況や推進上の課題などを明らかにし、今後、地域の実情を踏まえた推進の方策検討に資するため、次によりアンケート調査を実施しました。

2 調査の実施方法等

(1) アンケート調査の内容

別添「調査票」のとおり

(2) 対 象

北海道内179市町村の男女平等参画担当者（以下「市町村担当者」という。）

(3) 実施時期

平成25年2～3月

(4) 回収状況

ファックス又はメールにより、179市町村から回収（100.0%）

3 調査結果の概要

別紙「男女平等参画に関する市町村アンケート結果」のとおり

▼クロス集計【cross tabulation】▼

与えられたデータのうち、2つないし3つ程度の項目に着目してデータの分析や集計を行うことで、1つ（ないし2つ）の項目を縦軸に、もう1つの項目を横軸において表を作成して集計を行う。

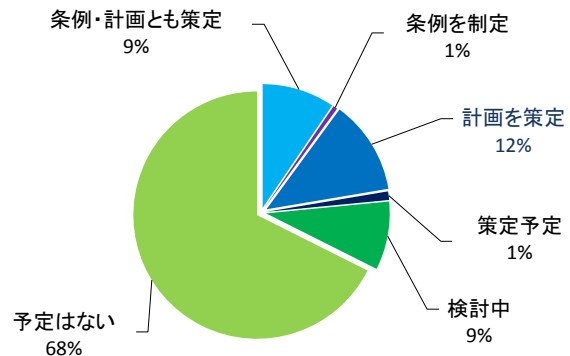
男女平等参画に関する市町村アンケート結果

1 道内市町村における条例・計画等の策定状況について

(1) 設問1の「男女平等参画に関する条例、計画の策定状況」については、「条例・計画ともに策定予定がない」が121市町村で68%と圧倒的に多く、続いて「計画を策定」が22市町村で12.3%、「条例・計画ともに策定」が17市町村で9.5%となっており、条例・計画を策定している市町村の合計は、40市町村で22.3%となった。また、「策定予定」「検討中」は、合わせて18市町村の10.1%となった。

設問1 貴市町村は、男女平等参画に関する条例、計画を策定していますか。

		回答数	構成比
(1)	条例・計画とも策定	17	9.5%
(2)	条例を制定	1	0.6%
(3)	計画を策定	22	12.3%
(4)	策定予定	2	1.1%
(5)	検討中	16	8.9%
(6)	予定はない	121	67.6%
	計	179	100.0%

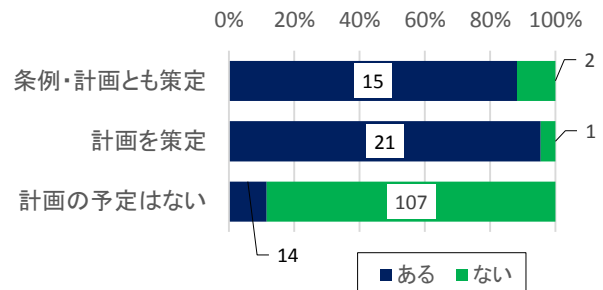


■クロス集計■

設問1において、「計画策定の予定がない」と回答があった121市町村について、設問7の「男女平等参画推進に向けた事業実績や予定があるか」の回答とクロス集計したところ、88.4%の107市町村で「事業の実績・予定はない」と回答し、一方、計画等を策定している39市町村では、36市町村(92.3%)で「事業の実績や予定がある」と回答しており、著しい格差が見られる。

○事業の実績・予定

	ある	ない	計
条例・計画とも策定	15	2	17
計画を策定	21	1	22
計画の予定はない	14	107	121



(2) 設問2により、設問1で「計画等の策定予定がない」と回答があった121市町村に対し、複数回答により「理由」を尋ねたところ、「条例、計画がなくても推進している」が47市町村の20.3%で最も多く、次に「住民が必要を感じていない」、「他に優先すべき課題がある」、「他業務が忙しく、積極的に取り組めない」が、それぞれ30市町村で12.9%、続いて「積極的に取り組む住民が

いない」が26市町村で11.2%、「言葉や考え方が認知されていない」が19市町村で8.2%の順となっており、以下、次の「表」のとおりとなった。

また、「(12) その他の理由」としては、「総合計画などの他の計画に盛り込んでいる」との回答が5市町村、その他「住民に意識が浸透していない」、「条例・計画はないが、男女平等（共同）参画を意識して業務がなされている」などの回答があった。

設問2 条例・計画の策定予定がない理由は（複数回答）

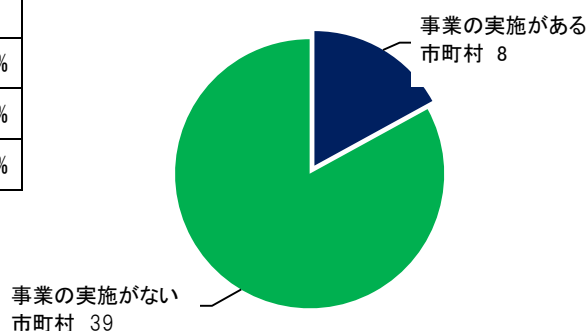
	回答数	構成比	
(1) 条例、計画がなくても推進している	47	20.3%	47
(2) 言葉や考え方が認知されていない	19	8.2%	19
(3) 住民の性別役割分担意識が強い	3	1.3%	3
(4) 進めることに反発が根強い	0	0.0%	0
(5) 住民が必要を感じていない	30	12.9%	30
(6) 積極的に取り組む住民がない	26	11.2%	26
(7) 女性団体がなく、あるいは活動が消極的	14	6.0%	14
(8) 他に優先すべき課題がある	30	12.9%	30
(9) 他業務が忙しく、積極的に取り組めない	30	12.9%	30
(10) 庁内で必要性が理解されていない	8	3.4%	8
(11) 担当部署が不明確、決まっていない	10	4.3%	10
(12) その他	15	6.5%	15
計	232	100.0%	15

■クロス集計■

設問1において「計画策定の予定がない」とし、設問2において理由を「条例、計画がなくても推進している」と回答があった47市町村について、設問7の「参画推進に向けた事業実績や予定があるか」への回答をクロス集計したところ、39市町村（83%）が「事業を行っていない」と回答しており、「計画等がなくても推進している」と回答があっても、必ずしも取り組みが活性化しているとは言えない状況がうかがわれる。

○設問2で「条例、計画がなくても推進している」と回答した市町村の「事業実施予定の有無」

事業の実施実績・予定	市町村	構成比
あ る	8	17.0%
な い	39	83.0%
計	47	100.0%



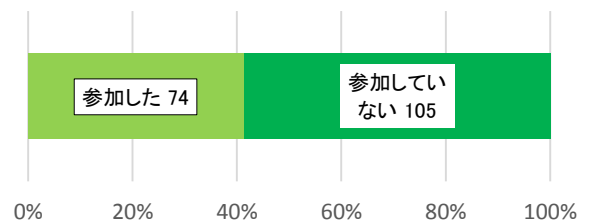
2 市町村説明会への参加状況について

- (1) 設問3の平成24年度に道内各総合振興局・振興局で実施した「男女平等参画に関する市町村説明会」への出席状況については、「参加した」との回答は74市町村で41.3%、「参加していない」との回答は、105市町村で58.7%となった。

また、「参加した」と回答があった74市町村に対し、設問4で「参考になったか?」と尋ねたところ、「大変参考になった」と「ある程度参考になった」を合わせて、69市町村の93.3%となっており、「あまり参考にならなかった」が5市町村、「参考にならなかった」が「0」と大きく差が開く結果となった。

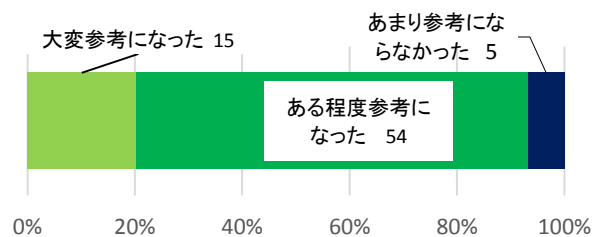
設問3 市町村説明会に参加しましたか。

		回答数	構成比
(1)	参加した	74	41.3%
(2)	参加していない	105	58.7%
計		179	100.0%



設問4 説明会は参考になりましたか。

		回答数	構成比
(1)	大変参考になった	15	20.3%
(2)	ある程度参考になった	54	73.0%
(3)	あまり参考にならなかった	5	6.8%
(4)	参考にならなかった	0	0.0%
計		74	100.0%

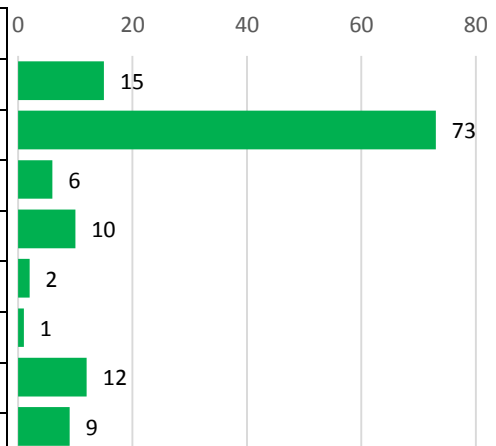


- (2) 設問5において、「市町村説明会に参加しなかった理由」を複数回答で尋ねたところ、「他業務が優先・多忙であった」が73市町村で最も多く、57%の市町村から回答があった。

続いて、「予定はあったが、急な用務ができた」が15市町村で11.7%、「特に必要性を感じていない」が12市町村で9.4%、「予算がない」が10市町村7.8%などとなった。

設問5 説明会に参加しなかった理由は（複数回答）

		回答数	構成比
(1)	予定はあったが、急な用務ができた	15	11.7%
(2)	他業務が優先・多忙であった	73	57.0%
(3)	実施時期が良くなかった	6	4.7%
(4)	予算がない	10	7.8%
(5)	庁内の方針	2	1.6%
(6)	男女平等参画がよくわからない	1	0.8%
(7)	特に必要性を感じていない	12	9.4%
(8)	その他	9	7.0%
計		128	100.0%



■クロス集計■

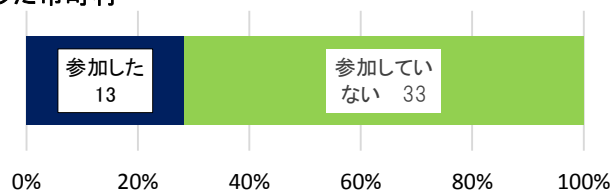
設問4の「市町村説明会への参加状況」と「各設問」の回答をクロス集計し、説明会へ「参加した市町村」と「参加しなかった市町村」との占める割合の41.3%対58.7%に比べ、その差が大きかったものは次のとおり。

ア 設問6「推進上の課題は何ですか？」とのクロス集計

「説明会への参加状況」と「推進上の課題」をクロス集計すると、男女平等参画を推進する上での課題を、(7)「業務が忙しく、積極的に取り組めない」と回答した46市町村のうち、33市町村、71.7%の市町村が「説明会に参加していない」と回答しており、そういった市町村では、兼務体制などから、男女参画に係る業務より他業務が優先されている実態がうかがわれる。

○業務が忙しく、積極的に取り組めないと回答した市町村

参加した市町村	13	28.3%
参加していない市町村	33	71.7%
計	46	100.0%

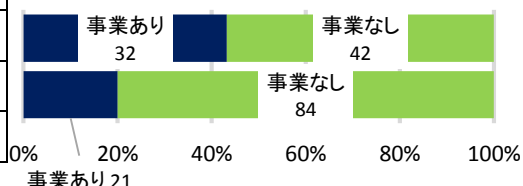


イ 設問7「参画推進に向けた事業の実績や予定があるか。」とのクロス集計

「説明会への参加状況」と「参画推進に向けた事業の実績や予定」をクロス集計すると、「事業の実績や予定がある」と回答があった市町村は、「説明会に参加した市町村」では、74市町村中、32市町村(43%)だったのに対し、「参加していない市町村」では、105市町村中、21市町村の20%に止まっており、やはり活動が活性化していないことがうかがわれる。

○事業の実績・予定の有無

	事業あり		事業なし	
参加した市町村	32	60.4%	42	33.3%
参加していない市町村	21	39.6%	84	66.7%
計	53	100.0%	126	100.0%

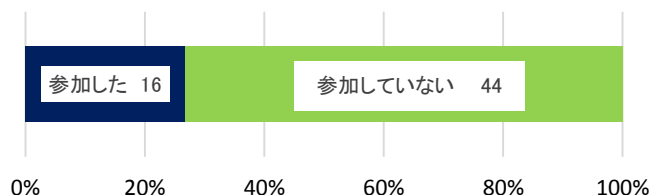


ウ 設問8「事業を実施しない、できない理由」とのクロス集計

「説明会への参加状況」と「男女平等参画に関する事業を実施しない、できない理由」をクロス集計すると、(2)「他業務が優先・忙しかった」との理由で事業を実施していないと回答があった60市町村では、「説明会に参加していない」と回答した市町村が44市町村(73.7%)を占め、他業務が優先され、事業を実施していない市町村においては、説明会への参加意欲も低いことがうかがわれる。

○他業務が優先・忙しかったと回答した市町村

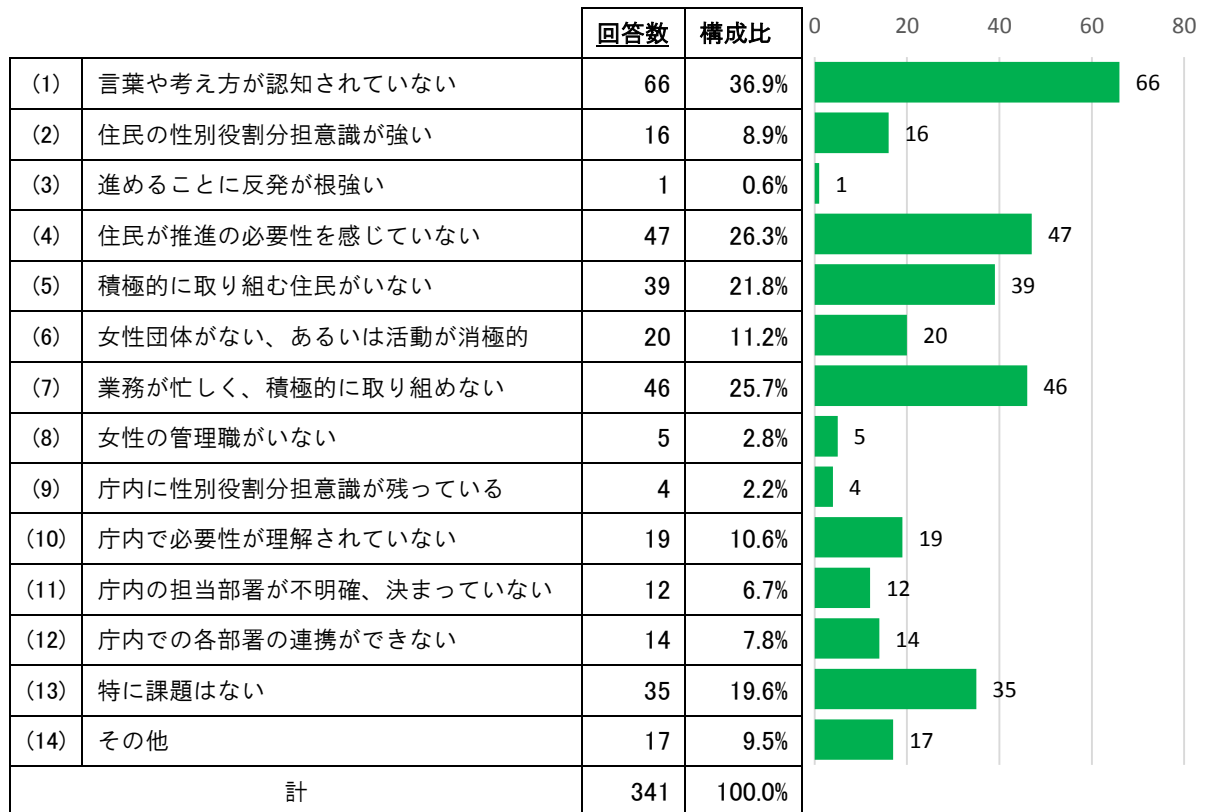
参加した市町村	16	26.7%
参加していない市町村	44	73.3%
計	60	100.0%



3 市町村の男女平等参画推進上の課題について

設問6において、「男女平等参画を推進する上での課題」を複数回答で聞いたところ、全回答数 341 のうち、「(1) 言葉や考え方が認知されていない」が最も多く 66 市町村から回答があり、道内市町村の 37% を占めた。続いて、「(4) 住民が推進の必要性を感じていない」が 47 市町村で 26%、「(7) 業務が忙しく、積極的に取り組めない」が 46 市町村で 26%、「(5) 積極的に取り組む住民がいない」が 39 市町村で 22% となっており、道内市町村にとっては、住民による男女平等参画への理解が進んでいないことが最も大きな課題と考えていることがうかがわれる。

設問6 貴市町村の推進上の課題は何ですか。(複数回答)



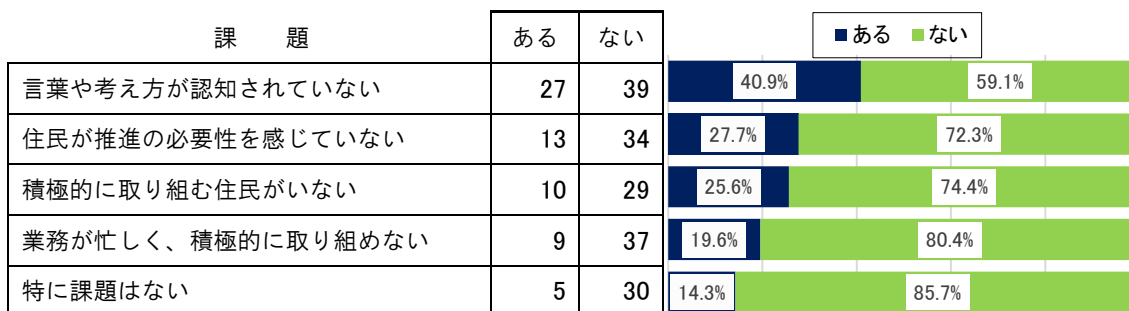
■クロス集計■

設問6の「男女平等参画推進上の課題」と「各設問」の回答をクロス集計し、市町村が抱える「課題」ごとの取組状況などを把握した。

ア 設問7の「男女平等参画に向けた事業の実績・予定の有無」とのクロス集計

市町村から「課題としての回答が多かった項目」と設問7の「事業の実績や予定の有無等」をクロス集計すると、「住民が必要性を感じていない」や「積極的に取り組む住民がいない」などが課題であると回答し、住民への周知や啓発が必要と考えられる市町村においても、事業の実施は20%台に止まっている。また、「(13) 特に課題はない」との回答も35市町村、20%の市町村から寄せられているが、当該市町村の86%の30市町村で「実績や予定はない」と回答しており、課題に対する取り組みが進んでいないと思われる状況も散見される。

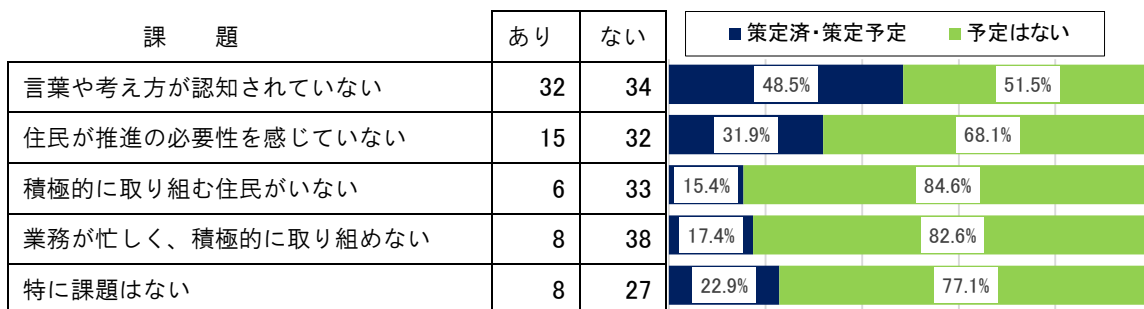
○事業の実施状況



イ 設問6「言葉や考え方が認知されていない」と「条例・計画等の策定状況」のクロス集計

前項と同様に、市町村から「課題として多く回答が多かった項目」と設問1の「男女平等参画に関する条例、計画の策定状況」をクロス集計すると、「積極的に取り組む住民がいない」や「業務が忙しく、積極的に取り組めない」などが課題と回答した市町村においては、「計画策定の予定がない」と回答した市町村が80%を超えており、また、「特に課題はない」と回答した市町村では、35市町村のうち、27市町村（77%）で「策定予定はない」と回答している。

○計画等の策定状況

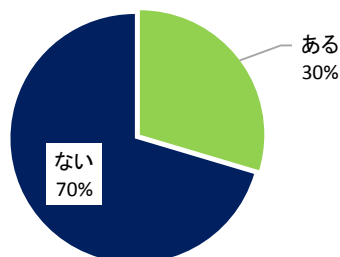


4 道内市町村の男女平等参画に向けた事業の実施状況

- (1) 設問7の「平成23・24年度に、男女平等（共同）参画推進に向けた事業を行った実績・予定はありますか。」との問いに対しては、「ある」との回答は、53市町村で29.6%、「ない」との回答は126市町村にのぼり、道内の70%の市町村において、この2年間は、「男女平等参画に向けた事業実績や予定はない」との結果となった。

設問7 貴市町村で、参画推進に向けた事業を行っているか。

	回答数	構成比
(1) ある	53	29.6%
(2) ない	126	70.4%
計	179	100.0%



■クロス集計■

1の(1)のクロス集計のとおり、設問7で「事業を実施していない」と回答があった126市町のうち、設問1の「計画等の策定状況」では、107市町村(84.9%)が計画等の「策定予定がない」と回答しており、また2の(2)のクロス集計のイに記載のとおり、設問3の「市町村説明会の参加状況」において、「参加しなかった」と回答した105市町村のうち、84市町村(80%)が「事業を実施していない」と回答している。

(2) 設問8において、「事業を実施しない、実施できない理由」を複数回答で尋ねたところ、「特に必要性を感じていない」が62市町村の49.2%が最も多く、続いて、「他業務が優先・忙しかった」が60市町村で47.6%、「予算がない」が31市町村で24.6%、「どのような事業を実施してよいかわからない」が29市町村、23.0%などとなった。

設問8 事業を実施しない、実施できない理由はなんですか(複数回答)

	回答数	構成比
(1) 災害などで実施を見送った	0	0.0%
(2) 他業務が優先・忙しかった	60	29.0%
(3) 予算がない	31	15.0%
(4) 庁内の方針	2	1.0%
(5) 男女平等参画がよくわからない	3	1.4%
(6) どのような事業を実施してよいかわからない	29	14.0%
(7) 特に必要性を感じていない	62	30.0%
(8) 他の部署が担当した方がよい	5	2.4%
(9) その他	15	7.2%
計	207	100.0%

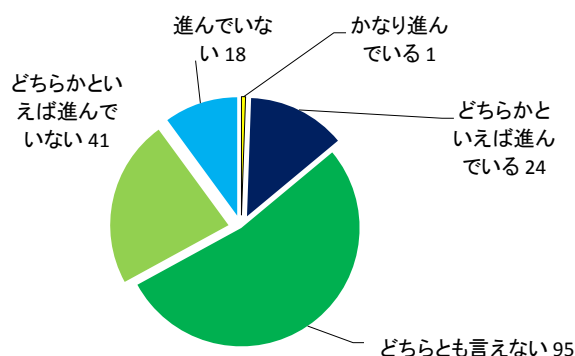
5 男女平等参画の進展状況

設問9の「男女平等参画推進がどの程度進んでいると考えるか」との質問に対しては、「かなり進んでいる」と「どちらかといえば進んでいる」と回答した市町村は、合わせて25市町、14%に止まった。

一方、「どちらかといえば進んでいない」と「進んでいない」との回答は、合わせて59市町村の33.0%で、最も多かった回答は、「どちらとも言えない」との回答で95市町村、53.1%となった。

設問9 貴市町村における男女平等参画はどの程度すすんでいると考えますか。

	回答数	構成比
(1) かなり進んでいる	1	0.6%
(2) どちらかといえば進んでいる	24	13.4%
(3) どちらとも言えない	95	53.1%
(4) どちらかといえば進んでいない	41	22.9%
(5) 進んでいない	18	10.1%
計	179	100.0%



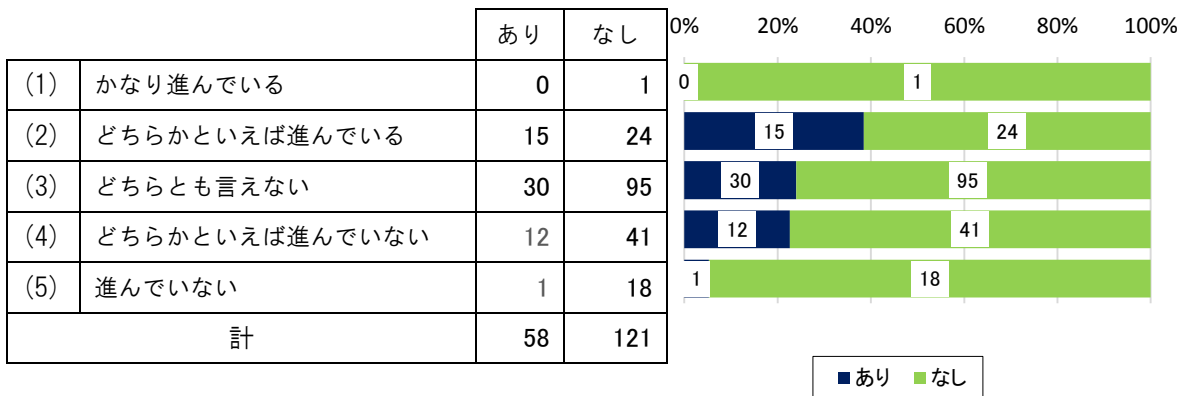
■クロス集計■

設問9の「進展状況に関する回答」と「各設問」の回答をクロス集計し、「進展の状況」ごとの市町村の取組などを把握した。

ア 男女平等参画の進展状況と計画等の策定状況

「男女参画の進展状況」に関する回答と設問1の「条例・計画の策定状況」の回答を、「あり（条例・計画が策定済み及び予定あり、検討中）」と「なし」に分けてクロス集計すると、「かなり進んでいる」と回答した1市町村を除き、「進んでいない」に向かうほど「計画等を策定していない」市町村の割合が高くなることわかる。

○計画等の策定状況



イ 男女平等参画の進展状況と事業の実施状況

「男女平等参画の状況」に関する回答と設問7の「男女平等参画に向けた事業の実績・予定があるか」の回答をクロス集計すると、前記と同様に、「かなり進んでいる」と回答した1市町村を除き、「進んでいない」に向かうほど計画等を策定していない割合が高くなっていく。

○事業の実績・予定の有無

